

2017 年プレスツアー実施報告

現地メディア向けに草の根事業のプレスツアーを行いました！

2017 年 10 月 26 日、現地メディア向けプレスツアーを実施し、新聞・テレビ・ラジオ 4 社 6 名のジャーナリストとカメラマンが参加しました。このプレスツアーは、日本の開発協力が現地メディアで取り上げられる機会を増やすとともに、南アフリカ共和国の政府関係者および南アフリカ共和国国民への情報発信を強化するためのものです。

プレス一行は、ハウテン州を訪れ、草の根・人間の安全保障無償資金協力による協力 PPP（官民連携）案件「平成 26 年度マンモグラフィー巡回検診車両整備計画」及び「平成 27 年度ハウテン州ボックスバーグ地区セントフランシスケアセンター施設修復計画」の視察を行いました。

日本の技術を活かした草の根事業で、「乳がん検診」と「ケアセンター施設修復」事業に協力しました！

●メディアツアーの様子（午前中）

午前中は、「平成 26 年度マンモグラフィー巡回検診車両整備計画」を視察しました。

被供与団体であるピンクドライブの、保健医療サービスが行き届いていない地域の低所得者に対し、乳がんの啓蒙活動、乳がん予防法、また日本の草の根で供与されているマンモグラフィー装置を搭載した巡回検診車両での活動が紹介されました。また、同車両による検診がきっかけで乳がんがみつきり完治に至った、乳がん完治者からの経験談スピーチが行われ、日本企業のフジフィルム社から、マンモグラフィー機材の一部であるデジタルフォトグラフィック技術を含んだ日本の医療技術についても紹介されました。



メディアツアーの様子



日本供与 マンモグラフィー搭載車輛

●メディアツアーの様子（午後）

午後は、「ハウテン州ボックスバーグ地区セントフランシスケアセンター施設修復計画」を訪問しました。

セントフランシスケアセンターのホスピス・孤児院施設のインフラ改善が行われ、センター内の安全性が保たれ、より衛生的な生活を送れることにセンター長から感謝の意が述べられました。今回の修復には、日本企業の関西ペイン

ト社の塗料「SIKKUI」が使用され、関西ペイントからも、日本で歴史のある、漆喰の効果（脱臭、カビ、細菌、ウィルスの抑制、湿度調整効果）について紹介されました。



在南アフリカ日本大使館 廣木大使による挨拶



日本企業 関西ペイント社へのTVインタビュー

●新聞各紙・ラジオ・テレビにより、次々と我が国開発協力の取り組みが報道され、WEB ニュースでは「走り続ける乳がん検診車」として紹介されました。またラジオ放送では本メディアツアー実施中の時間帯に、生放送で本件事業を紹介する機会が与えられました。ツアー終了後には、全国国営放送テレビ番組でも、我が国が草の根レベルを支援する本件事業について放映されました。住民により身近なテレビ・ラジオ等で我が国の開発協力事業が紹介されたことで、南アフリカ共和国国民の我が国開発協力事業への理解がより一層深まったものと思います。

関連リンク（外部サイト）

●Destiny 紙, ウェブ記事（英語）

All Year Round Breast Cancer Run

（邦訳：「走り続ける乳がん検診車」）

<http://www.destinyconnect.com/2017/10/30/year-round-breast-cancer-run/>

●SABC 3, 全国国営テレビ放送（英語）

The Espresso Show

（邦訳：「朝のテレビ エスプレッソ」）

<https://www.youtube.com/watch?v=L2bcUN6U1Bo>

（本件紹介は 45 分 17 秒～48 分 44 秒の間）

●Power FM, ラジオ放送（英語）

The Power Lunch Show

（邦訳：「お昼のラジオ パワーランチ」）

<https://soundcloud.com/powerfm987/breast-cancer-awareness-uplifting-work-of-the-embassy-of-japan-in-south-africa-with-ggp-programme>